G7広島サミットを振り返るとともに被爆の実相を学べるルートマップ

2023年5月に被爆地で初めてとなるG7広島サミットが開催され、各国の首脳等が、広島に集い、対話を重ねるとともに、平和記念公園では平和記念資料館を見学されるなど被爆の実相に触れ、平和への願いを込めたメッセージを残されました。公園内及びその周辺にあるサミットを振り返ることができるスポットや、様々な展示資料等を通じて被爆の実相をじっくり学ぶことができるスポットをぜひ巡ってみてください。

1 広島平和記念資料館

被爆者の遺品をはじめとする資料や被爆の惨状を示す写真などを展示。サミット開催時には、G7首脳をはじめとする各国首脳や国際機関の長等が来館。芳名録に記帳を行った。

2 G7広島サミット記念館

首脳会議で使用された円卓・椅子や各国首脳等の芳名録（レプリカ）などサミットの開催を想起させる代表的な品々等を展示。

3 被爆遺構展示館

旧中島地区の被爆遺構を展示。

4 国立広島原爆死没者追悼平和祈念館

原爆死没者の遺影や被爆体験記などを公開する国立の施設。企画展や朗読会も開催している。

5 原爆死没者慰霊碑（広島平和都市記念碑）

世界最初の原子爆弾によって壊滅した広島市を、平和都市として再建することを念願して設立された碑。サミット開催時に、各国首脳等が献花を行い、記念撮影をした。

現在、平和記念公園になっている場所は、被爆前は中島地区と呼ばれ、幕末から、明治・大正にかけて、広島市の中心的繁華街としてにぎわった歴史のある街でした。

6 G7首脳による記念植樹

サミット開催時に、G7首脳が被爆樹木から接ぎ木して育てた桜（ソメイヨシノ）を植樹した。

7 広島市平和記念公園レストハウス（被爆建物）

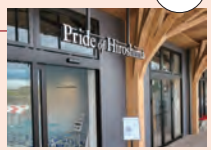
旧中島地区の資料や建物内で唯一の生存者の手記等を展示。

8 原爆ドーム

核兵器廃絶と恒久平和を求めるシンボルとして世界遺産に認定。

9 Pride of Hiroshima 展

公園外



地域を代表する企業が、被爆の惨禍から市民と共に復興を成し遂げた軌跡や平和への思いなどを発信。企業に残る映像を駆使し、サミット期間中に開催した企画展を常設化。

10 G7広島サミットパートナーズ・プログラムの記念植樹

公園外

パートナーズ・プログラムの実施を記念して、植樹された桜（ソメイヨシノ）。

11 本川小学校平和資料館（被爆建物）

公園外

被爆した遺物や被爆の惨状を示す写真や資料などを展示。